

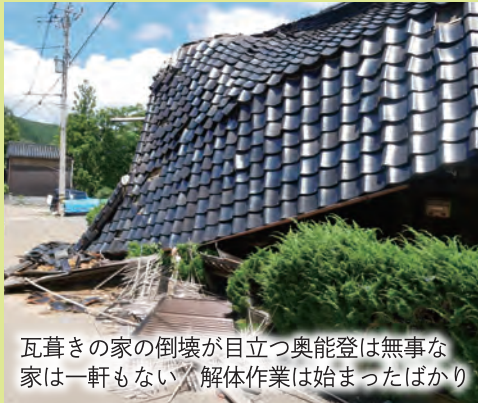


今日も日常を取り戻そうと解体作業の音が鳴り響いています。
 なかなか進まない現実に苛立ち焦り悲しみを抱えながらも少しづつ前に進んでいます。長い道のりは覚悟はしていますが、時折り折れそうな気持を支えてくれるのが皆さんの思い・言葉です！
どうぞ能登を忘れないでくださいね！必ずよみがえらせます！

管弦楽団オルビス NOTO 団長 伊藤 昇



のと鉄道 春に運行再開した



瓦葺きの家の倒壊が目立つ奥能登は無事な家は一軒もない。解体作業は始まったばかり



白米千枚田 被害が軽かった手前の段々だけ田植えされているが、奥の段々は崩れたまま



輪島市 あらゆる道が陥没と隆起でうねっている 奥の倒壊したビルはまだ解体が始まっていない



輪島朝市の焼け跡 ここだけ趣が全く違って戦災みたい 整地が始まったところ



放置されたままの土砂崩れ



和倉温泉 地盤がずれたため傾いているホテル



輪島市里町 “奥能登元気プロジェクト”のカフェとスタッフ。通常営業の他、工事関係者のお弁当やレトルト食品の製造販売もしている



「心の絆 24' 能登」プロジェクトは、七尾市を拠点に復興や町おこしに尽力している合奏団の皆様への力水となることを目指しています。お預かりする支援金で、本年12月1日七尾市で開催される合奏団主催の音楽イベントに東京から数名の演奏家が賛助出演する計画です。
“忘れてないよ”というお気持ちをぜひお寄せ下さい。

flos campi 中小路淳美